

カリキュラム区分		4カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
共通教育科目	138	1年	前期	臨床検査学科	選択	スポーツB Physical Education B	30	1
担当教員								
鈴木 茂久*								
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
○	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
生涯にわたってスポーツに親しむために、様々な運動を行い、基礎的な体力を身につける。 他者との豊かな関係作りのために、チームスポーツであるウォーキングフットボール（ウォーキングサッカー）を行い、基礎的なスキルとともにチームプレーを通じてライフスキルを獲得する。								
到達目標（授業目標）								
体づくりや動きづくりのための運動やレクリエーションを通して、体力向上のための運動を理解し実践することができる。 チームスポーツであるウォーキングフットボール（ウォーキングサッカー）を行い、チームメイトと協力して楽しくプレーすることができる。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
回								
1回	ガイダンス&グループ分け							
2回	ウォーミングアップの方法の説明、ボールを使ったレクリエーションの実施、ゲーム							
3回	基本的体づくりのためのストレッチングの実践、ボールを使ったレクリエーションの実施、ゲーム							
4回	基本的体づくりのためのトレーニング、パスの基礎練習①、ゲーム							

5回	基本的体づくりのためのトレーニング、バスの基礎練習②、ゲーム
6回	基礎的動きづくりのためのトレーニング、ドリブルの基礎練習①、ゲーム
7回	基礎的動きづくりのためのトレーニング、ドリブルの基礎練習②
8回	ボールコントロールの基礎練習①、ゲーム
9回	ボールコントロールの基礎練習②
10回	シュートの基礎練習①、ゲーム
11回	シュートの基礎練習②、ゲーム
12回	ゲーム（リーグ戦）、授業のまとめ
13回	ゲーム（リーグ戦）、授業のまとめ
14回	ゲーム（リーグ戦）、授業のまとめ
15回	ゲーム（リーグ戦）、授業のまとめ
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	
成績評価方法及び基準	
受講態度および実技練習に対する取り組み（50%）、およびゲーム中のスキル到達度（50%）により評価する。トータル60点以上を合格とする。	
教科書	使用しない。
参考図書等	
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）	
関連科目	
前科目	
後科目	136 運動と健康
実務家教員	
備考	体力的に自信が無い人やボールゲームが苦手な人の受講を歓迎します。